



ならやまの風

R6 学校だより第3号（令和6年7月31日 発行）

文 責 福 西 正 剛

パリオリンピックに出場する日本代表選手の活躍に感動と勇気をもたらしている方が多いと思います。テレビを見ていると選手が日本代表になるまでに重ねてきた努力やエピソードが紹介されると感動も倍増します。

しばらく寝不足の日が続きそうですが、しっかりと記憶に残したいと思います。

連日日本各地で熱中症警戒アラートが発表されています。奈良市では、先日さくら連絡網で配信された『暑さ指数の予測値が35に達すると発表された場合の対応について』のとおり、前日の午後2時時点で翌日の暑さ指数が35に達する時間帯があると発表された場合（環境省サイト参照）、小中学校について臨時休業とする対応となりました。



屋外にいるだけで熱中症の心配にさらされています。外に出るときには直射日光を帽子や傘で遮ったり、水筒を用意してこまめな水分補給をしたりするなど徹底した熱中症対策が必要です。

また、長い夏休み中に家族でお出かけをされる機会も増えると思います。暑さ対策とともに海や山での事故、交通事故にはくれぐれも注意いただき有意義な夏をお過ごしください。

【9年生ありがとう!】

1学期後半の土日から先週まで開催されていた奈良県中学校総合体育大会では、相手との闘いはもちろんですが、プレッシャーという自分自身との闘い、そして熱中症との闘いがありました。



【男子バスケットボールの部】

2年と数か月一生懸命に取り組んできた9年生にとっては、勝敗にこだわること大切ですが、最後まで戦うこと、これまで支えてくれた仲間や後輩、そしてご家族への感謝のこころなど学

ぶことがたくさんあったのではないのでしょうか。嬉し涙も悔し涙もやったものでないと味わうことができないことだと思っています。

8月開催の吹奏楽部県コンクールや個人戦で近畿大会に挑む部員、選手の健闘を祈ります。

【平和について考える】

1学期には9年生が沖縄に修学旅行に行きました。2学期には6年生が広島へ修学旅行に行きます。いずれの行程にも平和学習を盛り込んでいます。

広島は1945年8月6日（月）午前8時15分に原子爆弾が投下されました。長崎市とともに人類史上最初と最後の原子爆弾が日本の二都市に投下されたのです。この原爆は一瞬で多くの尊い命を奪いました。

また、沖縄における約3～5か月にわたる地上戦でも市民を含めて約20万の命が奪われました。

沖縄の方言で「命どう宝」という言葉があります。命こそ宝という意味の言葉です。

今も続くウクライナや中東での紛争で幼い命、尊い命が奪われているニュースを見るたびに心が痛みます。



《6月に訪れた平和祈念公園》

この夏休みに原爆が投下された日、終戦の日を回顧する機会があります。

ぜひ、ご家族で平和について考える機会にしてください。

【夏期休業中の学校への連絡】

夏期休業中の電話対応時間を8時20分から16時50分とさせていただきます。

また、8月9日（金）～8月16日（金）までは学校閉鎖とさせていただきます。この期間、学校への連絡はできません。ご迷惑をお掛けしますがご理解のほどよろしくお願いします。

お子様の安心安全に関わる緊急性の高い場合は、奈良警察署（20-0110）、救急・消防（119）に躊躇せず連絡してください。

《夏休みの一場面》

毎年、夏休みになるとチョウゲンボウという鳥が姿を見せます。昨日、つがいでいるところをおおぞら広場で見つけ写真を撮りました。朝の早い時間帯に餌となる昆虫を狙っているようです。

